

わせた 三郷市立早稲田小学校

田植え 稲刈り体験



第5学年

特色

- 地域の農家の方に直接ご指導いただき、児童自らの手で学校の水田に苗を植え、稲作を行い、稲刈りを行った。
- 刈った稲は脱穀、精米をし、収穫量を計算し、みんなで食べた。
- 農家の方のお話を通して、今の農業と昔の農業を比べ、農家の仕事の苦労や工夫について学習した。

児童の感想

- 昔の人は田植え、稲刈り、脱穀など、全て手作業で行っていたことは知っていたが、実際に自分で体験して、想像以上に大変な思いをして農作業をしていたのだということが実感できた。
- 田植え、稲刈りを手作業で行ったが、ものすごく大変であった。これからもっと食料を大切にしていこうと思った。

成果

- 児童自らの手で、田植えから稲刈りまでを行い、農家の人々の大変さに気づくとともに、地域の農業を大切にしていこうと心がけるようになった。
- 食料生産のためには多くの苦労があることを理解し、また生産農家に対し、感謝の気持ちを強く持つようになった。